

## ～ 大規模水害に備えてタイムラインを検証 ～ 子吉川情報伝達訓練を実施

国土交通省では平成27年9月の関東・東北豪雨を受け、「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、関係機関と連携して、ハード・ソフト一体となった減災の取組を進めているところです。

減災の取組の一環として、流域の自治体及び関係機関の協力のもと情報伝達訓練を実施し、「子吉川タイムライン」を検証することにより実効性の向上を図ります。

1. 実施日時：平成29年2月20日（月）9：00～12：00
2. 実施場所：秋田河川国道事務所 3階 災害対策室
3. 訓練内容：「子吉川タイムライン」に基づく情報伝達の訓練

避難行動に関する情報を中心に、由利本荘市、秋田地方気象台、秋田県に加えて幅広い関係者と情報伝達の訓練を実施します。

### ※タイムラインとは

- 災害時の判断・行動の遅れによる被災を防ぐための迅速・確実な避難行動を促す取組の一環です。
- 災害が発生することを前提として、関係者が災害時に行う防災行動を時系列にとりまとめたものです。
- 子吉川は東北地方の先行事例として、流域の自治体に加え鉄道・バス・インフラ関係者との新たな連携を図ります。

秋田河川国道事務所HP <http://www.thr.mlit.go.jp/akita/kasen/timeline/index.html>

### <記者発表先>秋田県政記者会

#### — 問い合わせ先 —

国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所  
住 所：秋田市山王1丁目10-29  
電話番号：018-823-4167（代表）

副所長（河川） いずみや 泉谷 としひろ 敏広（内線204）

調査第一課長 くりた 栗田 まさよし 政芳（内線351）

# 子吉川情報伝達訓練のポイント

- ① 机上訓練によりタイムラインの内容を検証し、タイムラインの実効性の向上を図ります。
- ② 机上訓練によりタイムライン運用の習熟度の向上を図ります。
- ③ 平成27年9月 関東・東北豪雨、H28年8月 台風10号 等の大災害以降、実施してきた防災に関する新たな取り組みを訓練に取り込みます。  
  
(わかりやすい洪水予報文の見直し、避難準備情報の名称変更 等)
- ④ 新たに見直した洪水浸水想定に基づいたシナリオによる訓練を行います。
- ⑤ 幅広い関係者の中でも、特に住民の避難を促す由利本荘市との情報共有の強化を図ります。
- ⑥ そのため、秋田河川国道事務所と由利本荘市との情報共有にホットラインを使用します。
- ⑦ さらに、由利本荘市では本訓練と合わせて、独自に町内会有志等で構成される自主防災組織との避難行動に関する情報伝達訓練を実施します。

## 情報伝達訓練のイメージ

